



岳南會二十一又

第25号

発行
平成27年1月1日
長野県野沢北高等学校
TEL 0267(62)0020
岳南会
TEL・FAX 0267(63)6664
印刷 株佐久印刷所

A portrait photograph of Toshiaki Kondo, a middle-aged man with short, light-colored hair and glasses, wearing a dark suit and tie.

信頼の絆を結びて

會長

頌春 母校創立以来百十有余年、平成二十七年の新春を寿ぎながら会員諸氏の日頃のご支援ご協力に感謝申し上げます。

西沢 宏
校長

不易と流行

謹賀新年
昨年四月より野沢北高等学校
長を務めております。節目の記念会を催された50回・60回・80回卒業生をはじめ、同窓生の皆様から学校に対して絶大なる御支援を賜り、心から感謝申しあげます。皆様の母校に対する熱い期待に、あらためて身の引き締まる思いでおります。

最近の教育に関する国の大動向をみると、「グローバル人材」

化に対応した改革が叫ばれています。高等学校でも、大学入試を念頭に置いた知識注入型の教育から脱却し、思考力・判断力・表現力の育成を重視することが求められ、センター試験にかかる大学入学希望者学力評価テストの導入も検討されています。また、少子化の進行に伴い長野県では公立高校の統廃合を含む第二期再編計画を検討する時期を迎えていました。時代の変化に対応した「改革」の荒波が学校現場にも押し寄せてきます。

その一方で、かつて21世紀の教育を展望した中教審答申（一九九七年六月）は、「教育においては、『時代の変化」とともに

変えていく必要があるもの（流行）とともに「時代を超えて価値のあるもの」（不易）があるということを忘れてはならない。：教育において『不易』の価値の実現を目指していく必要性は、今後ますます大きくなつていく……』と、蕉風俳諧の理論に由来する語を用いて述べていました。

野沢北高校において、時代を超えて受け継いでいくべきものとは何なのか。時代の要請に応えて変えていくべきものとは何なのか。同窓生の皆様からのご助言もいただきながら、本校の将来像を慎重に考えてまいる所存です。今後も引き続きの御支援及び、御指導御鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。

している中、温暖化の故か、昨年二月、佐久高原は未曾有の大雪に見舞われました。この時、交通機関が途絶の中、駆けつけた生徒・教職員・P.T.A・岳南会員の手により、中込から佐久大橋を渡り野沢の母校に到る通学路の除雪がなされ、野沢北高校に繋がる人達の誠意溢れる尽力の絆に感銘しました。ここに母校の燐然たる未来を培う基盤があることを実感しました。

この一年、過般、岳南会としての対応の必要を申し上げました事項に進捗がありました。

(1)長野県高校第二次再編対応では、昨秋、県教委が「長野県高等学校将来像検討委員会」を立ち上げ、平成二十八年三月までに成案を得ることとなり、その動向を注視するつもりです。

(2)進路実現維持向上への対応

(中高一貫教育導入の検討)

では一昨年十二月、野沢北高職員会議は中高一貫教育導入研究を検討に切り換えることを決定し、昨年一月、岳南会総会は、母校の中高一貫教育導入への物心両面に亘る支援を決議し、岳南60回生は、十月、卒業五十周年記念事業にて、中高一貫教育早期導入基金として七十万円を寄贈されました。感謝です。

(3) 岳南会活動協力金の納入による母校への支援強化

では、個人による篤志寄附として、昨年と今年の二年に亘り、計百万円（母校への百万円と合わせ、合計二百万円）の寄贈があり、会員による岳南会活動協力金納入も二百万円近くとなりました。これまた感謝の至りです。

岳南会に繋がる人達の信頼の絆が、更に多くの人達との信頼の輪として広がることを信じつつ、年頭の挨拶といたします。

岳南永ツトワリ

50余年の歳月

東京岳南会会长

井出 亞夫(58回)



総会は、恒例の一月五日、佐久グランド・ホテルにて開催、冒頭挨拶では、高見澤俊雄会長より、岳南会員それぞれが自分なりの花を咲かせて活躍する状況に矜持を抱くことが語られ、続いて、青柳淳校長の母校近況報告では、特に、前年度国公立大学現役進学者実績で、県下で長野高校に次ぎ二番目となる好結果を残したことが話された。

議事に入り、報告では、渡辺善成事務長より、懸案の岳南会所有林の前会長から現会長への名義変更の完了が報告された。議案では、まず、会務報告と

計画案及び会計決算と予算案が上程され、総会に先立つ代議員会の議決に基づき、承認された。続いて、篠原秀郷委員長より、岳南会による「母校の中高一貫教育導入への賛同と支援」の提案があり、満堂の承認を得た。

総会に続いての新春記念演奏

会では、小澤英世桐朋学園大学音楽部講師(73回生・中込)によ

り、「故郷とベートーヴェン」の演題のもと、「ソナタ第二十

三番〈熱情〉等のピアノ演奏の大熱演が聴衆の感動を呼び、大好評であった。

この後、母校吹奏楽班による演奏を聞き、参加者による「校歌」及び「学生歌」の大合唱がなされ、百五十余名参加で盛会の新年懇親会で交歓した。

1 時代背景

在学時期は1959年度～61年度。戦争を直接体験した世代の議決に基づき、承認された。岳南会による「母校の中高一貫教育導入への賛同と支援」の提案があり、満堂の承認を得た。

岳南会に続いての新春記念演奏

会では、小澤英世桐朋学園大学音楽部講師(73回生・中込)によ

り、「故郷とベートーヴェン」の演題のもと、「ソナタ第二十

三番〈熱情〉等のピアノ演奏の大熱演が聴衆の感動を呼び、大好評であった。

この後、母校吹奏楽班による

演奏を聞き、参加者による「校

歌」及び「学生歌」の大合唱が

なされ、百五十余名参加で盛会の新年懇親会で交歓した。

2 授業 思い出の一コマ

①トマス・モア「ユートピア」「あの大人しい羊たちが今では大変荒々しくなつて人間をも食ひ殺すのです。英國「囮い込み運動」による人間の疎外」(社会科社会K先生)

入学時に皇太子(現平成天

皇)のご成婚があり、この慶事に合わせ佐久地方へも白黒テレビが普及しました。1960年

安政条約を巡る政治運動が全国を席巻しましたが、池田内閣による所得倍増計画は、強兵に走

り富國の実現が出来なかつた日

3 大学時代から今日まで

大學時代は東京オリンピック、O E C D 加盟、行政官時代は、ケネディ・ラウンドの妥結、大阪万博、オイルショックへの対応、先進国首脳会議への参加、経済大国への途等当時では想像さえ

⑦バートランド・ラッセル「原子力時代に生きる」(英語課外学習W先生)

⑥オペラ「プッチーニ作曲トスカ」全曲をステレオで聴く(音楽N先生)

⑤パートランド・ラッセル「原子力時代に生きる」(英語課外学習W先生)

④トマス・モア「ユートピア」「あの大人しい羊たちが今では大変荒々しくなつて人間をも食ひ殺すのです。英國「囮い込み運動」による人間の疎外」(社会科社会K先生)

③島崎藤村「ついに新しき詩歌の時は来たりぬ そは美しきあけぼののごとくなりき」に現れた明治の新思潮、(国語I先生)

②永井荷風「花火」・「大逆事件による幸徳秋水の護送車をみて、文豪エミール・ゾラは仏

陸軍で起こつたユダヤ人ドレ

フェースのスパイ冤罪事件の抗議の先頭に立つもそれが出来ない明治日本社会・知識人の現状を嘆いた」(日本史I)

①トマス・モア「ユートピア」「あの大人しい羊たちが今では大変荒々しくなつて人間をも食ひ殺すのです。英國「囮い込み運動」による人間の疎外」(社会科社会K先生)

②永井荷風「花火」・「大逆事件による幸徳秋水の護送車をみて、文豪エミール・ゾラは仏

陸軍で起こつたユダヤ人ドレ

フェースのスパイ冤罪事件の抗議の先頭に立つもそれが出来ない明治日本社会・知識人の現状を嘆いた」(日本史I)

日時 六月七日(日)十一時
場所 前山 貞祥寺本堂

岳南会戦没者等 慰靈祭

最終回といたします。

悼会を休止することとなりました。(今後については岳南会にて検討いたたけるとのことです)
改めて通知は致しませんが、ご参加頂き戦没者等のご冥福をお祈りしましよう。

尚 終了後有志にて会費制で直会をいたします。用意の都合上前派な慰靈碑を建立、以来十五年、もつて岳南会事務局までご一報頂ければ幸甚です。

母校百周年を期に、過ぐる大戦にて貴い命を捧げられた母校の先生達二三七柱の英靈を偲び、貞祥寺の母校を望む八方觀の台上に立派な慰靈碑を建立、以来十五年、

毎年六月の第一日曜日に貞祥寺に参集、遺徳を偲びながら追悼の会を開催して参りましたが、参加者の減少と、十五回を節目として追

岳南会戦没者等慰靈碑護持会 会長 井出公陽

学習による元素・原子の世界、(化学H先生)

⑤漢文「楚の共王が狩に出てその弓を失う、家来がこれを探す必要があるうかと言つた」孔子がこれを聞き言つた「共王は人物が小さい、人が弓を忘れ、人がこれを使う、何で楚人に限るのか」儒教の

本経済の近代化を目指した一大国民運動の始まりでした。この年ローマオリンピックが開催されましたがイタリーは日本の先山「南国土佐を後にし」、植木等「スレーダラ節」が大ヒットしたのを覚えています。

60周年記念として校歌が制定されました。今夏、高校野球で多くの校歌に接しましたが、草野新平作による校歌は内容豊かで格調高いものと思います。あれ以来、次の60周年が近づいていることに新たな感慨を覚えます。

時の大正時代から今日まで幕末のグローバリズム佐久間象山は、「我、年二十余年にして自分が一国(松代藩)に繋がります。」と述べ、また、旧中込学校(ミクロの周辺視点)で観察し行動していくことが求められています。

改革に続く第三の改革期を経ていますが、次の展望を描くに至っています。その方向は「グローバル社会における日本社会の役割り」、「新しい公共・市民社会」の追求ということです。

しなかつた展開・発展を示しました。

今日、日本は明治維新、戦後

支部だより

岸野支部

恒例の岸野支部総会は六月二十九日の夕刻から、岸野農村環境改善センターで開かれました。参加者は昨年を数名上回る二十一名でしたが、九十名近い会員ですのでやや物足りなさは否めません。かつて学び舎を同じくした同士の、懐旧と交説の場としての意義ある機会に、より多くの会員の参加を願いたいものです。

冒頭に、私から前年の支部総会以後に開かれた二回の岳南会代議員会と総会の概況を、報告書をもつて伝えました。特に少子化の進行などによる状況の変化の中で、同窓会として協力することを目的とした「中高一貫教育研究委員会」の活動について、後の懇親会の場でも話題になり、会員の関心は高いことが感じ取れました。

懇親会は、最年長の三浦前佐久市長さんの乾杯の発声で開宴し、例年以上に長時間、終始和やかな雰囲気のうちに過ごすことができ、主催側として嬉しい思いでした。

なお支部総会は、岳南会本部

の監査も務める白井副支部長と共に会員の奥さんと長年に亘つて細やかな心遣いで設営をされており、その謝意を伝えつつの閉会となりました。

今後の支部総会についての課題は、やはり出席者増を図ることです。会員の高齢化が進む中で、これからは特に青壮年層の会員の参加が待たれます。他支部では、会員発表や母校への新入生を迎えての激励など、会のもち方の工夫や、パソコンなどを利用した勧誘もされているようです。

当支部も何らかの方策を、とは思われますが、まずは支部内十二区の役員との連携を強めることで、その端緒としているところです。そこで、その端緒としているところです。記念式典においては寄贈品として仮設ステージ3台をお業30周年記念同窓会を開催しました。記念式典においては寄贈品として仮設ステージ3台をお贈りすることができました。同窓生の皆様には、改めて、この場をお借りしてこの記念事業に快くご協賛いただきましたこと感謝申し上げます。

実は、恥ずかしながら実行委員になるまでこうした記念事業が行われている事を知らなかつた私です。単に「同窓生と会つて酒が飲めるぞ!」と言った程度で、初めて会議に参加した時は自分に実行委員長と言う大役が回つてくるとは考えもしていませんでしたが、巡り巡つて実行委員長を仰せつかりました。しかし、「どうしようか?」と悩む事も無く委員の皆さんが昨日の交流ツールであるSNSを使つたりして、それぞれのお立場でテキパキと動いて大活躍してくださいましたので、式典までの実行委員の会議から記念パーティのお開きを迎えるまで無事に務めることが出来ました。改めて実行委員の皆さんにも感謝申し上げます。

当日は、受付開始前から会場のあちらこちらで再会を懐かしい声が上がっていました。式典

第79回卒業生 卒業30周年記念同窓会

私達第79回卒業生は、昨年11月9日(土)に佐久グランドホテルにおいて高見沢同窓会会長、青柳前校長先生と4名の恩師(奥原先生・安藤先生・竹田先生・小宮山先生)をお迎えし、同窓生80名余りと共に盛大に卒業30周年記念同窓会を開催しました。

月9日(土)に佐久グランドホテルにおいて高見沢同窓会会長、青柳前校長先生と4名の恩師(奥原先生・安藤先生・竹田先生・小宮山先生)をお迎えし、

お元気で、益々のご活躍をされますことをお祈り申し上げます

ますことをお祈り申し上げますと共に50周年で再び会えること

を期待しております。(実行委員長 今牧健之)

も滞りなく終えることが出来ましたし、パーティに移つてからは委員が考えたクラス対抗のクイズ合戦等もあり、本当に楽しめました。そんな中で30年経つても会えばあの頃に戻ることが出来る同窓生の絆は強いました。(実際にはもう少し遅かったですが……)

その後、この会をきっかけに年明け早々に同級会を開催したクラスもあり、平成26年夏までに何クラスかが同級会を行つています。今回の記念同窓会が、50周年に向けてだつたり、それ以外でも何度も同窓生と会えるように連絡を取りあつていいくためのきっかけになつている感じますし、50歳を目の前にして同窓生が集う意義を感じました。



東京岳南会 第54回総会ご案内

日時 平成27年6月6日(土)
午後2時~
会場 「アカアスクアガーデントウキヨウ 銀座」
東京都中央区京橋3-7-1
相互館110タワーB1F
(地下鉄京橋駅直結)
Tel 03-3567-8886

第一部(午後2時~)
総会・ミニ講演会
第二部(午後3時~5時)
懇親会

会費 6,000円(懇親会費・通信費など)
2,000円(学生)
新会員(当年高校卒業生)はご招待

当番幹事 77回(昭和56年卒)
87回(平成3年卒)
97回(平成13年卒)

連絡先 東京岳南会幹事長
小井戸大介03-5651-3300
090-5442-0633

あの頃の思い出

高校生活を振り返つて



方に取り組む大学生活でも時間に追われる生活を送っていますが、その中でも自分なりの工夫をして両立できるよう生活しています。

また、部活動のショートトーナメントでは、昨年2月にロシアで行われたソチオリンピックに出席し、オリンピックという舞台で世界最高峰のパフォーマンスを目の前で見て、身近に感じることができました。

私の高校時代を振り返つてみると、時間に追われた日々だったことを思い出します。

毎朝6時に起きて往復3時間の通学、放課後は直行で南牧村・野辺山のスケートリンクまで2時間かけて通わなければ練習が出来なかつたので、掃除が終わつたらダッシュで駅に向かい、練習後に帰宅するのは22時ころでした。

菊池 萌水(107回卒)

りをつけてシーズンに臨みまし
た。

りをつけてシーズンに臨みました。その状況の中でオリンピックに出るために、自分の持つている力をすべて出し切るための方策を考えた時、「長所を最大限に生かす」ことが成長の近道だと考えました。そして自分は何が好きで、どんなことが得意なのか改めて具体的に自己分析を行いました。選考会の時、最後まで不安要素は残っていました

が、ここまでやつてきた自分の全力を出し切つてそれで辞めるのなら後悔はない。と思い臨むことができました。たとえスケートを辞め違う道を選択しなければいけなくとも、次はその道が自分の表現の場所に続く道なんだと思つたからです。

はるか遠くにある夢への計画を明確にできたときにそれは目標に変わるものだと思います。どんな選択でも目標があれば自分次第でいい方向へつなげることが出来るし、どんな道でも最後にはたどり着けると考えています。私の次の目標は、ピヨンチャン五輪で金メダルを獲得することです。それが、自分への挑戦と支えてくださった方々への恩返しだと思うからです。この目標を達成するために、自分の決めた道に意志と責任を持ち、最後に自分自身が、自分を信じてスタートラインに立てるよう目標に向かつて進んでいきたいです。



「自分らしく



学校長 西沢 宏

事務局だより

7月15日から9月15日まで佐久市立近代美術館にて「山本文彦展」が開催されました。山本文彦さんは1945年、8歳の時に浅科に疎開され、本校を卒業（51回）して東京教育大学に入学されるまでの10年間を佐久の地で過ごされました。現在は筑波大学教授を定年退官され（筑波大学名誉教授）、毎年佐久を訪れて絵画教室などを通じ、市民と親しく交流をされています。

今回は、はじめて佐久で開催される山本文彦さんの大きな個人展であり、80点あまりの作品が展示されました。お話をうかがつた学芸員さんにすると、「佐久市ゆかりの著名な画家でありながら佐久市立近代美術館も所蔵作品はないため佐久のみなさんによる山本さんの作品を生で感じてもらう貴重な機会」と位置づけ、特別企画展開催にいたたとのことでした。

今回展示された作品の中には野沢北高校時代の作品も何点かあり、特に、雄大さと静寂を感じさせる浅間山を描いた数点は印象的でした。期間中はおよそ2、500人の方が訪れたそうです。「若いときから今日に至る作風の変遷が興味深かった」「作品の迫力に圧倒された」などの感想がよせられ、多くの反響があつたとのことでした。

展覧会最終日も多くの観覧者が作



(事務局)

事務局だよつ

7月15日から9月15日まで佐久市

関西岳南会の荻原邦夫氏
から多額の寄付

本年も昨年に引き続き、岳南会56回卒の荻原邦夫氏から同窓会と学校に総額百万円のご寄付をいただきました。学校としては、理数科の課題研究資金や大学訪問、天体観測等の活動費として活用させて頂く予定です。二年続けてのご寄付に心から感謝申し上げます。

7月15日から9月15日まで佐久市立近代美術館にて「山本文彦展」が開催されました。山本文彦さんは1945年、8歳の時に浅科に疎開され、本校を卒業(51回)して東京教育大学に入学されるまでの10年間を佐久の地で過ごされました。現在は筑波大学教授を定年退官され(筑波大学名誉教授)、毎年佐久を訪れて絵画教室などを通じ、市民と親しく交流をされています。

「六〇岳南会卒後50周年記念同窓会」盛大に開催される一
中高一貫校の早期実現を目指して活動資金を贈呈!!

その思いは益々強くなつて來るのは
我々のみではない筈です。一刻も早
い実現を願うものです。

我が孫が入学するころには実現しているものと確信しております。

巷では、舟木一夫の「高校三年生」が大流行し、又、その年の10月には東京オリンピックの開催された、昭和39年。その3月に第60回生として卒業した我々総勢247名、60回生というところから「六〇（ロクマル）



「卒業六十周年記念同期会」開催――

昭和29年春に卒業した同窓生でつくる「北高29年会」(50回生)は、10月10日に卒業60周年を記念し同期会をホテル一萬里で開催しました。

来年80歳を迎えることから「年齢的にも、みんなで集まるのも今回が最後」と、東京組と合同で幹事会をつくり県内外から59人が出席した。来賓に西沢宏学校長、高見俊介雄岳南会長のご臨席をいただき、現在の生徒の様子や中高一貫校取り組みの現状等について説明を受けた後、岡村弘夫君の乾杯の発声で懇親会に入った。会場のあちこちで再開を喜び合う場面もみられ盛大な記念同期会を開催することができました。

40周年記念同期会は、平成6年に80名の参加のもと三浦大助佐久市長による「佐久地方の将来について」の記念講演をお願いしました。50周年記念事業は、平成16年に71名の仲間を集めて開催。母校へ図書

(50回
幹事

幹事



「でもらつたし、飛び入りで佐久の非公認ゆるキャラ・ハイぶりつ子ちゃんが登場したり。」

局「卒業アルバムのスライドショウも、盛り上がった。昔の写真を見てると、時の流れを感じるよね。」

以上、実行委員長と事務局長の対話をお送りしました。80期生一同、母校の益々のご発展を祈願しております。

(80回幹事田中照久)

（80回 幹事 田中照久）
以上、実行委員長と事務局長の対
話をお送りしました。80期生一同、
母校の益々のご発展を祈願しております。
—寄贈したのは、セイコーの電波式ホルクロック。最新の技術とマ
サニガニーの重厚なボディ。母校を訪
ねれば、大時計が出て迎えてくれる。
これから北高の歴史と共に、あの
大時計は時を刻み続ける。80期生の
代わりに、北高をずっと見守ってい
ほしいね。」

委員長と事務局長の対
ました。80期生一同、
ご発展を祈願しており
(80回幹事 田中照久)

(5) 岳南会ニュース第25号

のご臨席を頂き開催した。すでに30名が物故会員となり時の流れが遙かなるのを感じたが、中には遠くはスリランカから、又、福岡からはせ参じてくれた仲間もいた、感謝以外に何もない。

一昨年より実行委員会（篠澤一平会長）を立ち上げ、記念事業等学校側と相談した結果、本年は「封筒を自動的に糊張りの出来る「自動封緘器」を母校に、「中高一貫校の早期実現」の為の活動・研究費として現金を岳南会本会に贈る事となつた。（最終的には金70万円となつた）

この「中高一貫校の実現」は、母校がこれからも、地域ナンバー1校として残るには絶対に必要不可欠なものと思つております。佐久地域から他地区の同様な学校や私学の一貫校に流出している現実を見るにつけ、

昭和59年3月に卒業した80期生が卒業30年を迎えるにあたり、記念品の母校への寄贈と記念パーティを11月22日（土）佐久グランドホテルにて開催しました。以下、実行委員長（長）と事務局（局）の対話をお送りいたします。

長「無事、パーティ終わりました。ご苦労様でした。パーティには97人の同窓生と恩師4名、校長と岳南会長と、総勢103人も参加してくれました！」

局「母校へ贈呈する記念品のため、一口一円での協賛金を募ったけど、総額で200口も集まつた！」

長「80期生皆さん、ご協力ありが

長「六川先生高勤務時代に、校歌の演奏の

局「岳南会館のカセットテープね。」

長「恩師の皆様相変わらずおしゃべりかれてうれしかった。」

局「こっちも価償却進んだし」

長「まだまだのつてる年頃だった。」

局「2次会は、

(現・仁科夫人)が北
チエンバロで弾いた
録音を伴奏に使つた
の展示ケースで、偶然
ノを発見したんだ。」
様もお元気で、お話は
上手だつた。お目にか
かつた。それにしても
たね。月日の流れを感じ
社会に出て幾年。減
しね。」
壯年だよ。一番脂が
委員長がマイク持つ

孫が入学するころには実現して
ものと確信しております。

クラブ活動報告 (主な結果のみ)

運動班

〈平成25年度冬季〉

●スケート

県高校大会

500m菊原魁人	12位
500m上原大知	1位
インターハイ	
500m菊原魁人	7位
500m上原大知	14位
国体少年	
500m菊原魁人	3位

〈平成26年度夏季〉

●野球

選手権大会
1回戦vs長野工 1対2 延長10回敗退

●陸上

男子
県大会
110mH上原大知 15''42 1位
北信越大会
110mH上原大知 15''24 準決

女子
県大会
走高跳山我杏寿実 1m71 1位

100m金田華実 12''35 4位
200m金田華実 25''81

800m小宮山悠 2'16"78 3位
女子400R土屋、金田、関、山我 49''20 4位

北信越大会
走高跳山我杏寿実 1m64 2位

100m金田華実 予12''59 12''27 8位
800m小宮山悠 2'17"40 8位

予2'18"10準2'16"94
女子400R関、金田、土屋、山我 予49''18

インターハイ
走高跳山我杏寿実 1m66 11位

●柔道

女子
個人戦52kg級小林桃香 ベスト8

●剣道

男子
団体戦 予選リーグ 1勝2敗 敗退

●ソフトテニス

関西岳南会

平成27年度総会・懇親会 ご案内

oooooooooooooooooooooooooooo

日時 2015年5月9日(第二土曜日)
午後4時00分～

会場 大阪弥生会館
大阪市北区芝田2-4-53
Tel 06-6373-1841

総会 午後4時00分～
懇親会 午後5時00分～7時00分
《関西鈴蘭会と合同で開催します》

会費 5,000円
(学生2,000円・27年卒業生は招待)

会長 井出千束 56回(高12)S35年
副会长 三浦文夫 56回(高12)S35年
々 佐塚 浩 58回(高14)S37年
々 相馬 平 60回(高16)S39年

連絡先 関西学南会事務局
中井良策 090-4515-0770
E-mail roy2234nakai@ares.eonet.
ne.jp

男子 団体戦 1回戦vs松本工業 0-3	敗退
女子 団体戦 1回戦vs伊那弥生ヶ丘 2-1	勝利
2回戦vs豊科 1-2	敗退
個人戦 東山・中村 小林・須田	2回戦敗退 優勝
北信越大会 個人戦ダブルス 小林・須田	4回戦進出ベスト16
インターハイ 個人戦ダブルス 小林・須田	2回戦野沢北0-4武藏越生
長崎国体 個人戦ダブルス 小林・須田	

母校近況



●テニス

女子
団体戦
1回戦vs松本第一 2-1 敗退
個人戦シングルス
磯貝

個人戦ダブルス
磯貝・小林 1回戦敗退

●バスケット

男子
1回戦vs伊那北 80-60 勝利
2回戦vs長野吉田 61-68 敗退

女子
1回戦vs豊科 45-64 敗退

●バレーボール

男子
1回戦vs松本蟻ヶ崎 1-2 敗退
女子
1回戦vs木曾青峰 0-2 敗退

●ハンドボール

男子
1回戦vs木曾青峰 21-15 勝利
準々決勝vs坂城 13-24敗退ベスト8

女子
準々決勝vs松本美須ヶ丘 33-8 勝利
準決勝vs屋代 16-24 敗退
三位決定戦vs長野南 23-24 敗退 四位

●卓球

男子
団体戦
1回戦vs長野 3-1 勝利
2回戦vs松本工業 1-3 敗退
個人戦ダブルス
市川・西村 3回戦敗退

女子
団体戦
1回戦vs下諏訪向陽 3-0 勝利
2回戦vs松商学園 0-3 敗退

個人戦ダブルス
依田・小林 2回戦敗退
三石・新津 1回戦敗退

個人戦シングルス
新津雅美 1回戦敗退
小林涼香 1回戦敗退

●バドミントン

男子
団体戦
1回戦vs長野 2回戦敗退
個人戦シングルス
井出晶 2回戦負敗退
個人戦ダブルス
井出・内堀組 1回戦負

●新体操

個人
北原 瑞 フープ 16位 ボール 14位 総合 16位
鷹野 由季 フープ 15位 ボール13位 総合 14位

●弓道

県大会
団体戦
予選 27中(40射)決勝トーナメントへ
1回戦vs上田 13-10 勝利
準決勝vs駒ヶ根工業 13-11 勝利
決勝vs長野曰大 8-13 負け第2位
個人戦
小林諒太 3中(8射) 予選敗退
北信越大会
団体戦

●水泳

男子
県大会
磯田涼太100m平泳ぎ 優勝(大会新)

200m平泳ぎ 優勝(大会新)

400mリレー 8位

800mリレー 8位

400mメドレーリレー 8位

以上北信越大会へ
他種目決勝進出ならず

北信越大会
磯田涼太100m平泳ぎ

全国大会標準記録突破 全国大会へ

200m平泳ぎ 決勝2位 全国大会へ

800mリレー 番号

400mリレー 予選突破ならず

400mメドレーリレー 予選突破ならず

インターハイ

磯田涼太200m平泳ぎ17位

磯田涼太100m平泳ぎ14位

女子 2名4種目参加するも決勝進出ならず

●空手道

女子
個人形 勝俣啓香 1回戦敗退
個人組手 勝俣啓香 2回戦敗退

●サッカー

男子
1回戦vs駒ヶ根工業 2-1 勝利
2回戦vs松商学園 0-5 敗退

●山岳

女子
高校総体第43回登山大会 4位
6月5日～7日

文化班

●将棋

男子
県大会
第44回長野県高等学校将棋選手権大会
男子団体

決勝戦:伊那北 1対2 準優勝

個人戦A級

田嶋弘章 決勝トーナメント2回戦敗退

個人戦B級

箕輪由規 2位

女子

県大会
第44回長野県高等学校将棋選手権大会

女子団体 優勝

女子個人 森美月 5位

全国大会

第38回全国高等学校総合文化祭将棋部門

女子団体戦予選リーグ3勝1敗 予選敗退

●英語

2014年度 プレゼンテーションコンテスト参加

●軽音楽

2014年度長野県高等学校
軽音楽系クラブ合同演奏会

優秀賞(4位)

3年香坂・高見沢・森泉・山品

審査員賞 3年柳沢・神野・西澤

岳南会中高一貫教育研究委員会

経過報告

ここに、平成26年8月22日付信濃毎日新聞朝刊の記事があります。見出しは『1年生チーム全国へ』。8月上旬、20校が参加して開催された「第2回中学生サイエンスランプリ」で、開校したばかりの諒訪清陵高付属中学校チームが優勝し、12月の「科学の甲子園ジュニア全国大会」に県代表として出場することになった、というものです。そこに、注目すべき生徒たちの言葉があります。筆記では「得意分野ごとに分担して回答。それでも分からぬ問題は、皆で話し合つた。小学校までの知識も生かして、何とか取り組めた」。また、実技では「皆でアイデアを出し合つて乗り切つた」。主体的に学び、深い思考力と協調性を培う、中高一貫教育の理念が端的に表現されています。



（中高一貫教育研究委員長 篠原秀郷 65回）
（中高一貫教育研究委員長 篠原秀郷 65回）

平成26年 会務報告(総会1月5日以降、事務局把握分)

1月5日(土) 第1回三役会・第1回代議員会
平成26年岳南会総会・佐久グランドホテル・参加者約170名・記念新春演奏会 桐朋学園大学音楽学部講師 小澤 英世氏(73回)《故郷とバートーベン》
13日(日) 菊池萌水さん(ソチオリンピック、スケート)壮行会 会長・校長出席
15日(火) 長野支部総会開催・出席者50名 会長・校長・事務局出席
26日(日) 中込支部総会開催・出席者23名 事務局出席
31日(金) 第22回中高一貫教育研究会開催
3月1日(土) 野沢北高校卒業式が挙行され会長・副会長3名が出席
15日(土) 白田支部総会開催・出席者27名 会長・事務局出席
18日(火) 第23回中高一貫教育研究会開催
26日(火) 野沢北高教職員送別会。会長・副会長3名が出席
29日(火) 八千穂支部総会開催・出席者10名・会長・校長出席
30日(木) 小海支部総会開催・出席者10名・会長・事務局出席
4月4日(金) 野沢北高入学式・会長・副会長3名が出席
16日(火) 野沢北高教職員歓迎会開催・会長・副会長3名が出席
5月9日(金) 第24回中高一貫教育研究会開催
10日(土) 佐久町支部総会開催・出席者30名・会長・教頭出席

さて、去る10月、長野県高等学校将来像検討委員会が発足し、いよいよ「第2期長野県高等学校再編計画」の策定がその緒に就きます。魅力あります。高校づくりや、都市部普通員会ではありません。この間、本委員会では今までに6

17日(土) 関西岳南会開催(岳南会・鈴蘭会共同開催)
大阪弥生会館・出席者21名 会長出席
役員改選 開口会長退任し、新会長に井出千栄氏(56回)就任
28日(火) 第2回三役会・学校所有林視察
6月1日(日) 第14回戦没者慰靈追悼式・会長・3名の副会長・校長参列
7日(木) 東京岳南会開催・日本教育会館で実施・会長・校長・卒業生年、事務局出席・会員80名出席
14日(木) 小諸支部総会開催・出席者25名・会長・校長・事務局出席
20日(金) 前山支部総会開催・参加者15名・事務局出席
22日(日) 桜井支部総会開催・出席者25名・会長・校長・事務局出席
29日(木) 岸野支部総会開催・参加者15名・事務局出席
7月12日(土) 第25回中高一貫教育研究会開催
8月9日(土)~15日(金) 岳澄展 野沢会館
岳南会員40名及び在校生出品・参観者約400名臨時三役会
12日(火) 第2回代議員会
23日(火) 9月5日(金) 第26回中高一貫教育研究会開催
岳南60回生卒業50周年祝賀会、出席者80名会長・校長出席
自動封かん機、中高一貫教育支援資金として70万円寄贈
10月4日(土) 第26回中高一貫教育研究会開催
岳南50回卒業60周年祝賀会 出席者60名会長・校長出席

11月22日(土) 図書費として10万円寄贈
岳南80回卒「卒業30周年記念同窓会」佐久グラントホテルにて開催
会長・校長出席 ホールクロック寄贈
12月4日(木) 岳南会会計監査
7日(木) 野沢支部代表者会・事務局出席
20日(土) 第26回中高一貫教育研究会開催
荻原邦夫氏(岳南56回・野沢・関西岳南会) 5月100万円寄贈。
(母校へ50万、岳南会へ50万)

平成27年 今後の会務計画(案)

- 平成27年度 岳南会総会 平成27年1月5日(土)・佐久グランドホテル
- 各支部総会(各支部予定による)
- 代議員会(1月5日・8月の最終土曜日)
- 役員会(3回・6月、8月、12月)
- 岳南ニュース第27号発行、協力金依頼(12月下旬)
- 会計監査(12月初旬)

平成26年 岳南会会計決算書

平成25.12.1~26.11.30

収入総額 9,829,945円 支出総額 6,715,024円 差引残高 3,114,921円

単位:円

項目	収入済額	備考
入会金	1,464,000	6,000円×244人(平成26年4月入学生)
卒業生終身会費	1,165,000	5,000円×233人(平成26年3月卒業生)
総会会費	575,000	5,000円×115人
代議員会等会費	8,000	三役会(2,000円×4人)
岳南会館維持管理費	610,000	2,500円×244人(平成26年4月入学生)
進路指導支援費	610,000	2,500円×244人(平成26年4月入学生)
岳南会活動協力金	1,798,980	1,000円×1,973口 1,569人(振込手数料 174,020円)
繰越金	3,597,463	
雑収入	1,502	預金利子、名簿等
合計	9,829,945	

【支出の部】

項目	支出済額	備考
会報発行費	1,594,604	会報印刷費、封筒印刷費、振込用紙印刷費、郵送料等
総会費	921,076	会場費、講師謝礼、懇親会費等
会議費	170,539	役員会、代議員会、会計監査等
支部会議費	416,090	祝儀、旅費等
中高一貫教育研究会費	173,690	会議、視察等
慶弔費	433,289	祝儀、餞別、香典、弔電、卒業証書筒、新入生校章バッジ等
財産管理費	104,877	固定資産税、危険倒木伐採作業代、山林管理費等
クラブ等後援費	550,774	全国大会補助、垂れ幕、広告料等
進路指導補助費	800,000	
岳南塾補助費	500,000	
会館維持費	674,557	会館電気料、会館電話料、会館消耗品費、会館修理費等
事務費	170,0388	事務用品、葉書、封筒、賃金、切手等々
予備費	205,490	教室用緑化木、卒業生冬季オリンピック出場祝儀等
合計	6,715,024	

紙面の都合で、平成27年岳南会会計予算案は割愛させていただきました。

進路指導室から

平成二十五年度末における大学等合格者数は表の通りです。

平均点が大きく下がった前回のセンター試験に比べ、センター試験の平均点はやや上がったものの、旧教育課程最後の入試となつた今回は、全国的には無理をせず慎重に受験校を選ぶ傾向が見られました。本校では現役合格に拘りながらも、安易

に妥協せず初心を貫く指導にも重きを置き、受験を通して人間的にも成長してほしいと考えております。

◎卒業生の概況

現役生の国公立大合格者数は八八で、卒業生数に対する割合は三七・八%となりました。さらに信州大学医学科に三名が合格したほか、旧帝大合格者が四名と健闘しました。既卒生では東京大・京都大・一橋大・国立

大医学科等に合格し、三年連続で東大合格者を出すことができました。

全国的には資格取得系学部への人気が高く、本校でもその傾向が見られ、医療系（医・薬・保健）に進学した生徒の割合は全進学者の十七%を超えます。また、教員養成系学部への進学者が多く、合格率が高いのも本校の特長の一つです。

この他に進学者の多かつた分野としては工学系、文・人文・

外国語系が挙げられます。

◎キャリア教育と同窓会

一年次に大学インターンシップ（信州大・群馬大）、伝統のある推援会、キャリア講演会等の企画を同窓会のお力を借りしながら行つております。

大学インターンシップや推援会では大学生の皆さんを、キャリア講演会では各方面でご活躍されている同窓生の皆様を講師

としてお招きしています。こうした繋がりが生徒においては大変よい刺激や参考になっています。

同窓生の皆様の、母校への温かいご理解とご援助に感謝いたしましたとともに、今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

進路指導係

井出豊彦

編集後記



大学名	現	過	計						
東邦	2	2	2						
東洋	3	5	8						
日本大	8	5	13						
日本女	3	2	5						
日本女子	2	1	3						
文化学園	1		1						
法政	6	6	12						
武蔵	2		2						
武藏野美術	1	1	1						
明星	2	2	2						
明治	5	6	11						
明治学院	3	1	4						
立教	2	4	6						
立正	2		2						
早稲田	4	11	15						
麻布	1	1	1						
神奈川	4	1	5						
神奈川工科	1	2	3						
鎌倉女子	1		1						
関東学院	4	1	5						
相模女子	1		1						
新潟医療福祉	1	1	1						
新潟工業	1		1						
金沢工業	1	1	2						
山梨学院	1		1						
佐久	3	3	6						
清泉女学院	1		1						
長野	2		2						
岐阜医療科学	1	1	1						
朝日	1	1	1						
岐阜聖徳学園	1	1	1						
常葉	2	2	4						
愛知学院	1	1	1						
中京	2		2						
日本福祉	2		2						
藤田保健衛生	1	1	1						
名城	1	1	1						
京都女子	2	2	2						
京都橘	2	2	2						
同志社	3	3	3						
同志社女子	1	1	1						
立命館	11	1	12						
龍谷	1		1						
西義	2	1	3						
近畿	3	3	3						
関西学院	1	1	1						
福山	1	1	1						

大学名	現	過	計						
東邦	2	2	2						
東洋	3	5	8						
日本大	8	5	13						
日本女	3	2	5						
文化学園	1		1						
法政	6	6	12						
武蔵	2		2						
武藏野美術	1	1	1						
明星	2	2	2						
明治	5	6	11						
明治学院	3	1	4						
立教	2		2						
立正	2		2						
早稲田	4	11	15						
麻布	1	1	1						
神奈川	4	1	5						
佐久	3	3	6						
清泉女学院	1	1	1						
長野	2		2						
岐阜医療科学	1	1	1						
朝日	1	1	1						
岐阜聖徳学園	1	1	1						
常葉	2	2	4						
愛知学院	1	1	1						
中京	2		2						
日本福祉	2		2						
藤田保健衛生	1	1	1						
名城	1	1	1						
京都女子	2	2	2						
京都橘	2	2	2						
同志社	3	3	3						
同志社女子	1	1	1						
立命館	11	1	12						
龍谷	1		1						
西義	2	1	3						
近畿	3	3	3						
関西学院	1	1	1						
福山	1	1	1						

大学合格状況(2014.5.1現在)

卒業生数	国公立大学	準大学	私立大学	外国大学	大学計	公立短大	私立短大	短大計	各種/専修	総計
233	現	88	0	226	0	314	8	12	11	337
	浪	29	0	130	0	159	0	1	0	160
	計	117	0	356	0	473	8	13	11	497

大学名	現	過	計
旭川医科大学	1	1	1
帯広畜産大	1	1	1
弘前大	1	1	1
岩手大	1	1	1
東北大	2	1	3
山形大	1	1	1
福島大	2	2	2
筑波大	1	1	2
宇都宮大	1	1	1
群馬大	4	1	5
埼玉大	1	1	1
千葉大	3	1	4
お茶の水女子大	1	1	1
電気通信大	2	2	2
東京大	1	1	1
東京学芸大	1	1	1
東京農工大	1	1	1
一橋大	1	1	1
横浜国大	1	1	1
上越教育大	3	1	3
新潟大	7	1	8
富山大	5	3	8
金沢大	3	2	5
山梨大	2	1	3
信州大	27	3	30
(教育)	7	2	9
(経済)	5		5
(理)	2		2
(医)	5	1	6
(工)	4		4
(農)	2		2
(織維)	2		2
名古屋大	1	1	1
京都大	1	1	1
九州大	1	1	1
大分大	2	2	2
琉球大	1	1	1
公立大学／準大学合格者数			
大学名	現	過	計
会津大	1	1	1
群馬県女子大	2		2
高崎経済大	5	2	7
首都大・東京大	2	2	2
横浜市立大	2		2
富山県立大	1		1
石川県立大	1	1	1
福井県立大	1	1	1
都留文科大	3		3
山梨県立大	2		2
長野県看護大	1	1	1
公立短大合格者数			
大学名	現	過	計
川崎市看短大	1		1
長野県短大	5	5	5
静岡県大短大	2		2
私立大学合格者数			
大学名	現	過	計
東北福祉大	2		2

引き続き、岳南会のみなさまにお願いいたします。岳南会の教育活動にご協力をいただけますようよろしくお願いします。

(K)

編集後記



近年、学校教育の現場ではキヤリア教育の重要性が言われています。本校でも数年前から1年生を対象に「キヤリア講演会」を行つており、各界で活躍する同窓生のみなさんに講演をお願いしています。生徒たちにとって自分の将来を考える良い機会となり、進路指導の効果を上げています。本年度も10月に実施し、多くの生徒が自分と社会の関わりを考えることを実現し、先輩方に礼を申し上げます。



進路指導係 井出豊彦

岳南会ニュース第25号 (8)